５歳児（ゆめぐみ）

野菜の収穫（ゴーヤ）

H30.8.6

４月に苗を植え大切に育てていたゴーヤに黄色の花が咲き、実がなりました。「おおきくな～れ！」と、成長を楽しみにしながらお当番さんが水やりをして栽培してきたゴーヤを収穫し、おいしくいただきました。

「ゴーヤ、おおきくなるかな～」
「どうやっておおきくなるのかな？」と、お友だちと一緒に観察をしてきました。

「そろそろかな？」「もうちょっとかも」と話しているうちに、緑色だったゴーヤが黄色く変わっていることに気が付きました。

“どうして黄色くなったのか”
みんなで考えてみました。
- 収穫の時期が過ぎたのでは？
- 暑くて色が変わって腐っちゃったのかも！

自分が思った事、考えた事を発表しあいました。

“ゴーヤはもっと大きくなる！”
“黄色になってもまた緑になる！”
“今緑色のゴーヤも黄色になってしまうと食べられなくなるから、今日収獲したい！”
と、色々な意見がでて、“収獲する”“しない”で２つの意見に分かれた為、図鑑で調べてみることにしました。ゴーヤは、実がなってから20日頃が収獲時で、実際に自分たちのゴーヤの実が出来てからは40日近くも経っていました。
「今収獲した方がいいね！」と意見がまとまり、いざ収獲！！
収獲したゴーヤは順番に触ったり、匂ってみたりして触れたり、また気づいた事を絵で表現！苗植えの時から毎日観察をして、分かりやすい観察ノートも出来上がりましたよ！

「収獲したゴーヤはどう食べる？」と聞くと、「食べた事ないから分からない…」「苦いから少し味付けしてほしいな」と意見が出て、調理室にお願いして醤油で少し味付けしてもらいました。ゴーヤを初めて食べる子も苦手な子も、“自分たちが栽培してきたから食べてみる”と、口に運びますが、「にがいー！！！」と、あまりの苦さに驚く姿が見られました。
ゆめ組では、これからもみんなで大切に野菜を、育てていきたいと思います。